# 外付けデバイス

ユーザ ガイド

# このガイドについて

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。 一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

# 目次

# 1 USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。 デバイスは、コンピュータまたは別売のドッキング デバイスに接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

モデルにより、コンピュータには最大 4 つの USB ポートがあり、USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0 の各デバイスに対応しています。 別売のドッキング デバイスまたは USB ハブには、コンピュータで使用できる USB ポートが装備されています。

# USB デバイスの接続

△ 注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に**[新しいハードウェアが見つかりました]**というメッセージが表示されます。

# USB デバイスの停止および取り外し

△ 注意： 情報の消失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスの停止および取り外しを行うには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   注記： 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、次に**[OK]**をクリックします。

4. デバイスを取り外します。

# USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（初期設定で有効に設定されています）を使用すると、以下のことができます。

- コンピュータの起動時、または MS-DOS ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピュータの USB ポートに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。USB レガシー サポートを無効または有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[[System Configuration]]**（システム コンフィギュレーション）→**[[Device configurations]]**（デバイス設定）の順に選択し、enter キーを押します。
3. 矢印キーを使用して USB レガシー サポートを有効または無効にし、f10 キーを押します。
4. 設定を変更して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（設定を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

# 2 1394 デバイスの使用

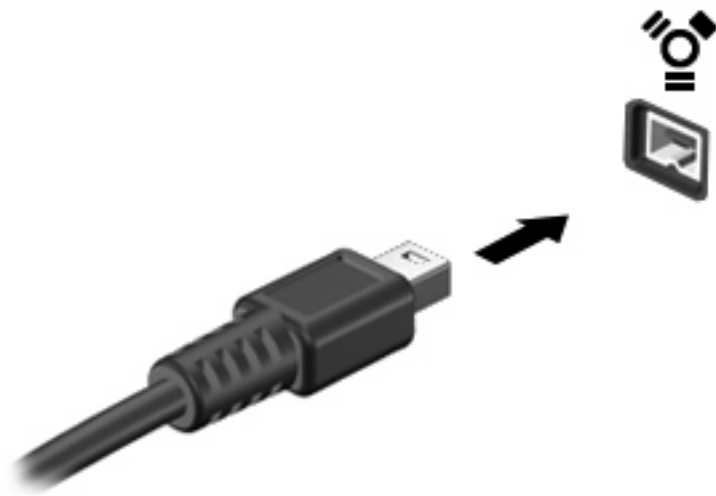
IEEE 1394 は、高速マルチメディアまたはデータ ストレージ デバイスをコンピュータに接続するためのハードウェア インタフェースです。スキャナ、デジタル カメラ、デジタル ビデオ カメラには、多くの場合、1394 接続が必要です。

1394 デバイスには追加のサポート ソフトウェアを必要とするものもありますが、通常そのソフトウェアはデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の説明書等を参照してください。

コンピュータの 1394 ポートは、IEEE 1394a デバイスもサポートしています。

# 1394 デバイスの接続

△ **注意：** 1394 ポート コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ 1394 デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの 1394 ケーブルを 1394 ポートに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

# 1394 デバイスの停止および取り外し

△ **注意：** 情報の消失やシステムの応答停止を防ぐため、1394 デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

**注意：** 1394 コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   **注記：** [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧のデバイス名をクリックします。

   **注記：** デバイスが表示されない場合は、取り外す前にデバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、**[OK]**をクリックします。

4. デバイスを取り外します。

# 3 ドッキング コネクタの使用

ドッキング コネクタを使用して、コンピュータを別売のドッキング デバイスに接続できます。別売のドッキング デバイスには、コンピュータを装着すると使用できるポートおよびコネクタが装備されています。

# 索引